各種撮影方法

AFモード切替や光学ズームなど、撮影時の状態に合わせて撮影方法を設定できます。

●撮影モードによって利用できる機能は異なります。各機能にある表でご確認のうえ、ご利用ください。

表示切替

撮影時の画面表示を大きくしたり、アイコンの表示を消します。

写メールモード	○	デジタルカメラモード	○	ムービー写メールモード	○
モーションカメラ（MPEG）モード	○	ビデオカメラモード	×		

お買い上げ時 等倍

メニュー ▶ モバイルカメラ ➡ 撮影モードを選ぶ ➡ 機能（C／✉）

「表示切替」選択➡ S ／◉

●モバイルカメラを終了するたびに、お買い上げ時の設定に戻ります。

マーク表示ON／OFF

撮影時にアイコンを表示するかどうかを設定します。

写メールモード	×	デジタルカメラモード	×	ムービー写メールモード	×
モーションカメラ（MPEG）モード	×	ビデオカメラモード	○		

お買い上げ時 マーク表示ON

メニュー ▶ モバイルカメラ ➡ 撮影モードを選ぶ ➡ 機能（C／✉）

「5マーク表示ON」／「5マーク表示OFF」選択➡ S ／◉

●アイコンを表示しているときは「**マーク表示OFF**」、アイコンを消しているときは「**マーク表示ON**」を選んで押すと切り替わります。

●モバイルカメラを終了するたびに、お買い上げ時の設定に戻ります。

シャッター音設定

撮影時に鳴るシャッター音を設定します。

写メールモード	○	デジタルカメラモード	○	ムービー写メールモード	×
モーションカメラ（MPEG）モード	×	ビデオカメラモード	×		

お買い上げ時 パターン1

メニュー ▶ モバイルカメラ ➡ 撮影モードを選ぶ ➡ 機能（C／✉） ➡ オプション設定 ➡ シャッター音設定

シャッター音選択➡ S ／◉

■ シャッター音確認：◎（**再生**）

■ 再生の停止：上記操作のあと◎（**停止**）

●シャッター音の音量は変更できません。

●連写撮影時のシャッター音は固定です。ここでの設定は、反映されません。

セルフタイマー

タイマーの動作／動作するまでの時間を設定し、セルフタイマーで撮影します。

写メールモード	○	デジタルカメラモード	○	ムービー写メールモード	○
モーションカメラ（MPEG）モード	○	ビデオカメラモード	○		

お買い上げ時 OFF／10秒

メニュー ▶ モバイルカメラ ▶ 撮影モードを選ぶ ▶ 機能（Ⓓ／Ⓟ）

セルフタイマー設定（静止画）

「特殊撮影設定」選択➡S／◉➡「タイマー設定」選択➡S／◉➡「1タイマー ON」選択➡S／◉

●「」が表示され、タイマーが設定されます。

セルフタイマー設定（動画）

「タイマー設定」選択➡S／◉➡「1タイマー ON」選択➡S／◉

●「」が表示され、タイマーが設定されます。

タイマーが動作するまでの時間設定（静止画）

「特殊撮影設定」選択➡S／◉➡「タイマー設定」選択➡S／◉➡「2時間設定」選択➡S／◉➡時間選択➡S／◉

タイマーが動作するまでの時間設定（動画）

「タイマー設定」選択➡S／◉➡「2時間設定」選択➡S／◉➡時間選択➡S／◉

セルフタイマー撮影（静止画）

撮影画面でS（押し切り）／◉

●タイマー音のあと、設定した時間経過後に撮影されます。

■ 撮影後の画像の登録：S／◉

セルフタイマー撮影（動画）

撮影画面でS（押し切り）／◉➡設定した時間経過後に撮影開始（タイマー音）➡S／◉

■ 撮影後の画像の登録（登録先「V603SH」）：「1完了」／「1登録」選択➡S／◉

セルフタイマー撮影時のご注意（静止画／動画）

■ 撮影をやり直すときは、次の操作を行います。

タイマー動作中にⒹ／◎（取消）／クリア

●タイマーが解除されないまま、撮影できる状態に戻ります。

■ タイマー動作中Sまたは◉を押すと、その時点で撮影され、タイマーは解除されます。

■ 着信やアラーム動作があると、撮影は中止されます。このとき、タイマー設定は解除されません。

●モーションカメラ（MPEG）モード／ビデオカメラモードで撮影中は、カメラを終了すると、アラームが動作します。

■ タイマー動作中は、次の操作はできません。

●明るさの調整、モバイルライトの点灯、撮影モードの変更

モバイルライト

モバイルライトの点灯（方法）／点灯時間／点灯カラーを設定します。

写メールモード	○	デジタルカメラモード	○	ムービー写メールモード	※
モーションカメラ（MPEG）モード	※	ビデオカメラモード	※		

※動画の撮影では、「**オート**」は利用できません。

お買い上げ時 OFF／1分／ライチフルーツ（白色系統）

メニュー ▶ モバイルカメラ ▶ 撮影モードを選ぶ ▶ 機能（Ⓓ／Ⓟ） ▶ モバイルライト

モバイルライト設定

「通常」～「OFF」選択➡S／◉

●点灯するときは次のモードから選びます。

通常	モバイルライトが点灯します。静止画撮影時には、さらに強い光で発光します。
オート（静止画限定）	周囲の明るさによって、自動的にモバイルライトが点灯します。シャッターを押したときには、さらに強い光で発光します。
接写	撮影時も同じ光量のまま、モバイルライトが点灯します。

継続点灯時間設定

「点灯設定」選択➡S／◉➡「1継続点灯時間」選択➡S／◉➡点灯時間選択➡S／◉

点灯カラー設定

「点灯設定」選択➡S／◉➡「2点灯カラー」選択➡S／◉➡カラー選択➡S／◉

モバイルライトを人の目に近づけて点灯させたり、発光部を直視したりしないでください。また、発光方向を確認してからご使用ください。

モバイルライトの継続点灯時間を短くすると、電池パックの消耗を軽減することができます。

AFモード切替

オートフォーカスの状態を設定したり、マニュアル撮影に切り替えられます。

写メールモード	○	デジタルカメラモード	○	ムービー写メールモード	○
モーションカメラ(MPEG)モード	○	ビデオカメラモード	○		

お買い上げ時 標準

メニュー▶ モバイルカメラ ▶ 撮影モードを選ぶ ▶ 機能(Ⓒ/Ⓟ) ▶ AFモード切替

撮影状態選択➡S/◉

- 光学ズームを「ON」に設定しているときは、「接写」は利用できません。
- 切り替えられる撮影状態は次のとおりです。

標準	自動的に被写体との距離を感知し、ピントを合わせます。お買い上げ時の設定です。
マニュアル	手動でピントを合わせて撮影できます。(☞下記)
接写	近い距離を撮影するときに、すばやくピントを合わせます。
風景	遠い距離を撮影するときに、すばやくピントを合わせます。

マニュアル撮影

■ 次の操作を行います。

画像を画面に表示➡◁▷/◎でピント調整➡S/◉

■ピント調整中は、ズームは利用できません。

●以降の操作:☞P.7-11操作5以降/☞P.7-12操作3以降/☞P.7-22操作5以降

光学ズーム

光学ズームを「ON(2倍)」または「OFF(等倍)」に切り替えます。

写メールモード	○	デジタルカメラモード	○	ムービー写メールモード	○
モーションカメラ(MPEG)モード	○	ビデオカメラモード	○		

お買い上げ時 光学ズームOFF

メニュー▶ モバイルカメラ ▶ 撮影モードを選ぶ ▶ 機能(Ⓒ/Ⓟ)

「光学ズームON」/「光学ズームOFF」選択➡S/◉

- ビューアポジションで撮影中は、Ⓜ(光学)を押して切り替えることができます。
- AFモードを「接写」に設定しているときは、光学ズームは利用できません。
- 近い距離で撮影するときに光学ズームを「ON(2倍)」に設定すると、フォーカスロックできないことがあります。

補足 撮影モードによっては、デジタルズーム(☞P.7-6)を併用できます。利用できる倍率など詳しくは、P.7-10、P.7-20でご確認ください。

各種画像の設定

画像の明るさや画質など、撮影する画像に関する設定を変更できます。

●撮影モードによって利用できる機能は異なります。各機能にある表でご確認のうえ、ご利用ください。

明るさ設定

静止画や動画の明るさを調整します。

写メールモード	○	デジタルカメラモード	○	ムービー写メールモード	○
モーションカメラ(MPEG)モード	○	ビデオカメラモード	○		

お買い上げ時 0(標準)

メニュー▶ モバイルカメラ ▶ 撮影モードを選ぶ ▶ 機能(Ⓒ/Ⓟ) ▶ 明るさ設定

明るさ選択➡S/◉

- モバイルカメラを終了するたびに、お買い上げ時の設定に戻ります。

撮影サイズ設定

静止画や動画の撮影サイズを変更します。

写メールモード	○	デジタルカメラモード	○	ムービー写メールモード	○
モーションカメラ(MPEG)モード	○	ビデオカメラモード	×		

お買い上げ時 写メールモード:120×160、デジタルカメラモード:480×640、ムービー写メールモード/モーションカメラ(MPEG)モード:128×96

メニュー▶ モバイルカメラ ▶ 撮影モードを選ぶ ▶ 機能(Ⓒ/Ⓟ) ▶ 撮影サイズ設定

サイズ選択➡S/◉

シーン別撮影

光の少ない場所にいるときや動きのあるものなどを静止画で撮影するときに、環境に合わせて設定を変更できます。

写メールモード	○	デジタルカメラモード	○	ムービー写メールモード	×
モーションカメラ(MPEG)モード	×	ビデオカメラモード	×		

お買い上げ時 オート

メニュー▶ モバイルカメラ ▶ 撮影モードを選ぶ ▶ 機能(Ⓒ/Ⓟ) ▶ シーン別撮影

撮影環境選択➡S/◉

- 設定できる撮影環境は、次のとおりです。

1オート	周りの環境に応じて自動的に調整します。
2夜景	夜景など光の少ない場所での撮影に適しています。
3スポーツ	スポーツなど動きの多い被写体の撮影に適しています。
4文字	白と黒などコントラストがはっきりした被写体の撮影に適しています。

画質設定

撮影前に画質を設定します。

写メールモード	○	デジタルカメラモード	○	ムービー写メールモード	×
モーションカメラ（MPEG）モード	○	ビデオカメラモード	×		

お買い上げ時 ノーマル（写メールモード「240×320」：ファイン）

メニュー ▶ モバイルカメラ ➡ 撮影モードを選ぶ ➡ 機能（ⓒ／ⓟ）➡ 画質設定

画質選択 ➡ S ／◉

- デジタルカメラモードでは、「**ハイクオリティ**」も利用できます。
  - フィルター（画像補正）の解除（デジタルカメラモード限定）：画質設定画面でⓒ（１秒以上）／ⓟ（**フィルター**）➡「❷OFF」選択 ➡ S ／◉

「**ノーマル**」→「**ファイン**」→「**ハイクオリティ**」の順に画像はきれいになります。ただし、ファイル容量が大きくなるため、登録可能画像数や録画可能時間は減ります。

録画設定

ビデオカメラモードで撮影するときの録画方法を、「**動き優先**」または「**画質優先**」に設定します。

写メールモード	×	デジタルカメラモード	×	ムービー写メールモード	×
モーションカメラ（MPEG）モード	×	ビデオカメラモード	○		

お買い上げ時 動き優先

メニュー ▶ モバイルカメラ ➡ 撮影モードを選ぶ ➡ 機能（ⓒ／ⓟ）➡ 録画設定

「❶動き優先」／「❷画質優先」選択 ➡ S ／◉

- 「**動き優先**」は、「**画質優先**」に比べて画質は落ちますが、動きはなめらかになります。

マイク設定

動画の撮影時に、音声も同時に録音するかどうかを設定します。

写メールモード	×	デジタルカメラモード	×	ムービー写メールモード	○
モーションカメラ（MPEG）モード	○	ビデオカメラモード	○		

お買い上げ時 マイクON

メニュー ▶ モバイルカメラ ➡ 撮影モードを選ぶ ➡ 機能（ⓒ／ⓟ）➡ マイク設定

内容選択 ➡ S ／◉

- モーションカメラ（MPEG）モードでは、音質［「**ノーマル**」（お買い上げ時）、「**ファイン**」］も選べます。

- 「**マイクON**」と「**マイクOFF**」では、画質が若干異なります。
- モーションカメラ（MPEG）モードで「**マイクON（ファイン）**」に設定するとファイル容量が大きくなるため、登録できる録音時間は減ります。

その他の設定

画像の登録先を変更するなど、撮影方法や画像に関する設定以外にも、いろいろな機能が利用できます。

- 撮影モードによって利用できる機能は異なります。各機能にある表でご確認のうえ、ご利用ください。

キー操作ガイド

現在の撮影モード利用中に、オープンポジションでできるボタン操作を画面に表示します。

写メールモード	○	デジタルカメラモード	○	ムービー写メールモード	○
モーションカメラ（MPEG）モード	○	ビデオカメラモード	○		

メニュー ▶ モバイルカメラ ➡ 撮影モードを選ぶ ➡ 機能（ⓒ／ⓟ）

「キー操作ガイド」選択 ➡ S ／◉

登録先設定

画像の登録先を「**本体**」（V603SH）または「**メモリカード**」（SDメモリカード）に設定します。

写メールモード	○	デジタルカメラモード	○	ムービー写メールモード	○
モーションカメラ（MPEG）モード	○	ビデオカメラモード	○		

お買い上げ時 本体

メニュー ▶ モバイルカメラ ➡ 撮影モードを選ぶ ➡ 機能（ⓒ／ⓟ）➡ オプション設定 ➡ 登録先

「❶本体」／「❷メモリカード」選択 ➡ S ／◉

カメラモード選択

モバイルカメラの撮影モードを切り替えます。

写メールモード	※	デジタルカメラモード	○	ムービー写メールモード	※
モーションカメラ（MPEG）モード	○	ビデオカメラモード	○		

※「**ムービー変装**」に設定しているときは、利用できません。

メニュー ▶ モバイルカメラ ➡ 撮影モードを選ぶ ➡ 機能（ⓒ／ⓟ）➡ カメラモード選択

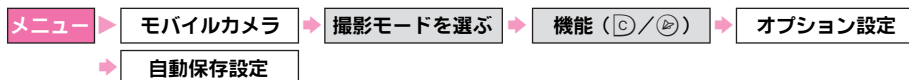
カメラモード選択 ➡ S ／◉

- カメラモードを変更すると、以降は、前回の終了時に利用していたモードでカメラが起動するようになります。

自動保存設定	撮影した静止画を自動的に保存するかどうかを設定します。

写メールモード	○	デジタルカメラモード	○	ムービー写メールモード	×
モーションカメラ（MPEG）モード	×	ビデオカメラモード	×		

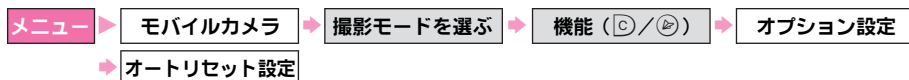
お買い上げ時 OFF

メニュー ▶ モバイルカメラ ➡ 撮影モードを選ぶ ➡ 機能（Ⓒ／Ⓜ） ➡ オプション設定 ➡ 自動保存設定

「1ON」／「2OFF」選択➡S／◉

オートリセット設定	モバイルカメラを終了したときに、各設定をお買い上げ時の状態に戻すかどうかを設定します。

写メールモード	○	デジタルカメラモード	○	ムービー写メールモード	○
モーションカメラ（MPEG）モード	○	ビデオカメラモード	○		

お買い上げ時 OFF

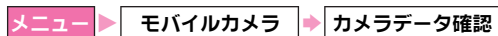
メニュー ▶ モバイルカメラ ➡ 撮影モードを選ぶ ➡ 機能（Ⓒ／Ⓜ） ➡ オプション設定 ➡ オートリセット設定

「1ON」（リセットする）／「2OFF」（リセットしない）選択➡S／◉

●オートリセットは、各カメラモード共通の設定です。いずれかのモードで設定を変更すると、すべてのカメラモードに反映されます。

撮影した画像の確認

静止画の確認

●データフォルダの操作で確認することもできます。（☞P.13-6）
●テレビやビデオなど、他の機器で見ることもできます。（☞P.16-43）

メニュー ▶ モバイルカメラ ➡ カメラデータ確認

1 「1写メールデータ」または「2デジタルカメラデータ」を選び、Sまたは◉を押す。

■「2デジタルカメラデータ」選択時：フォルダ選択➡S／◉
■ SD メモリカード内の画像の確認：Ⓒ（1 秒以上）／Ⓜ（メニュー）➡「メモリカードへ切替」選択➡S／◉

写メールデータ

2 静止画を選び、Sまたは◉を押す。

静止画が表示されます。
■ 別の静止画の確認：Ⓒ／クリア

静止画表示中にⒸを長く（1 秒以上）押すか、Ⓜ（**メニュー**）を押すと、その画像に対して利用できる機能が表示されます。以降の操作方法は、データフォルダでの操作と同様です。（☞P.13-21～P.13-34）